

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

大村市立大村中学校（長崎県）

## 【取組内容⑤】 実践内容や研修のオンライン公開などによる地域内外への普及

取組	<p>県内のGIGAスクール推進サイト「ながさきGIGAちゃん」へ実践報告書の投稿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修における研修課題として、個人実践の報告書を全職員が作成</li> <li>・当初計画の研修目標にあった「デジタル活用における好事例の創出」と外部発信・普及</li> </ul> <p>年間2回のリアルタイム型公開授業研修会（研究授業の公開、公開カンファレンスの実施、講演会の開催）を実施</p>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の各職員が一個人として、デジタルを活用した授業改善におけるスキルアップの自覚および現時点での課題の認識ができ、今後のさらなる授業改善に向けて意識が向上した</li> <li>・本校や各個人の実践を県内向けに発信（オンライン公開、リアルタイムの公開授業）して、普及につなげることができた</li> </ul>

### 職員が作成した「実践報告書」の一部

●ICT活用のポイント

- (1) Classroomに課題を提示し、学習者が自分のペースで学習に取り組めるようにした。
- (2) Googleスライド、Jamboard、ドキュメントなどのツールを配付し、生徒自ら使いやすいものを選べるようにした。(Classroomのドライブを利用し他者参照可能)
- (3) 学習に必要と思われる資料(ヒントカード、NHK for school、教科書など)を提示し、生徒自ら情報を得られるようにした。

(1) Classroomによる課題の提示



● 単元3 自然界のつながり 1章 生物どうしのつながり②



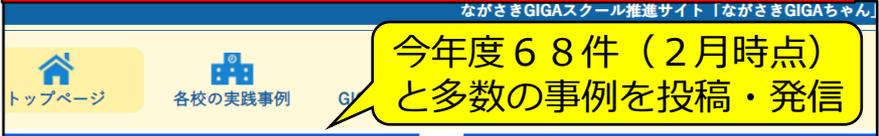
(2) 使用ツールの選択

例) 【自己探究】遺伝子を扱う技術について、自分はどう思うのか説明できるようにしよう。

- ・ドキュメントを使用



### 県内サイト「ながさきGIGAちゃん」で外部発信



理科におけるGoogleWorkspaceを活用した自律的な学習の手立て

(1) Classroomに課題を提示し、学習者が自分のペースで学習に取り組めるようにした。(2) Googleスライド、Jamboard、ドキュメントなどのツールを配付し、生徒自ら使いやすいものを選べるようにした。(Classroomのドライブを利用し他者参照可能)(3) 学習に必要と思われる資料(ヒントカード、NHK for school、教科書など)を提示し、生徒自ら情報を得られるようにした。

登録日: 2024/02/27 大村市 大村中学校  
 分類: 授業実践

校務分掌の振り返りと教育課程アンケート

フォームによる校務分掌の振り返りや教育課程アンケート

登録日: 2024/02/27 大村市 大村中学校  
 分類: 校務の情報化

英語科におけるペアによる表現活動で用いるICT活用

(1) 導入でALTの動画を見せて場面提示する(動機付け)(2) スプレッドシートを用いて同じテーマについて学んでいる級友からヒントを得る。(3) 例題を出し、ジャムボードで学級でアイデアを共有する。(4) ジャムボードでアイデアを出し、ペアで共有する。(5) 動画撮影をして客観視することで修正を加える。(6) 振り返りシート(共有)で次の目標を決め、ステップアップ

登録日: 2024/02/27 大村市 大村中学校  
 分類: 授業実践

社会科におけるJamboardを活用した資料の読み取りやまとめ活動

(1) 事前に資料をJamboardに提示し、資料から読み取れることや気付きを付箋機能で記入させる。雨温図の読み取りは、苦手な生徒が多いため、班で話し合いながら学習を進めた。(2) 思考ツール(ベン図)を活用し、衣食住の視点から日本とイタリアの共通点・相違点をJamboard上に記入させる。(3) フォームに振り返りを記入させる。その内容をスプレッドシートで生徒と共有する。

登録日: 2024/02/27 大村市 大村中学校  
 分類: 授業実践